

## 2015 年度

### 第28回日本保健福祉学会・学術集会（第一報）

The 28th Annual Meeting of Japanese Society of Human Science of Health - Social Services

#### 1 主旨と目的

超高齢社会の到来とともに認知症の発症率は急激に増加し、厚生労働省の報告でも 800 万人と発表されている。さらに未受診の人やボーダーライン層を加えると 1000 万人は優に超えているという推計数値がある。これらがもたらす生活上の影響と課題は計り知れないものがあり、医療、介護、看護、福祉、住宅、生活支援等々社会生活に与える影響は広範多岐に及び重要な社会問題となっている。

今回は認知症ながらも安心して暮らせる社会の構築を目指して、医療、看護、介護、福祉のあり方について取り上げることにした。

#### 2 テーマ「認知症 800 万人時代への対応～保健福祉学からのアプローチ～」

#### 3 開催日時：2015 年 10 月 3 日（土）

#### 4 場所：同志社大学（今出川キャンパス）

#### <プログラム・2015 年 10 月 3 日（土）>

受付	10:00～
学会総会	10:30～11:00
開会式	11:00～11:15
基調講演	11:20～12:30

講演者 森 俊夫氏（京都府立洛南病院副院長・精神科医）

演題 「認知症ながらも安心して暮らせる社会の構築」（仮題）

座長 岡本民夫（同志社大学）

昼食休憩 12:30～13:30

シンポジウム 13:30～15:30

「認知症ながらも安心して暮らせるまちづくり」

医学の立場から（交渉中）

看護の立場から（交渉中）

介護の立場から（交渉中）

福祉の立場から（交渉中）

コーディネーター（交渉中）

一般演題発表 15:45～16:45

閉会式 17:15～17:30

懇親会 18:00～19:30

同志社大学今出川キャンパス 寒梅館7階 「Second House Will」

## 一般演題の公募(予告)

第28回日本保健福祉学会学術集会の一般演題発表の募集を下記の要領で行います。

応募期間 2015年5月11日～8月1日(厳守)

形式 A4版横書き1枚(後日、学会HPに掲載)

連絡先;事務局の所在地

〒602-8580 京都市上京区今出川新町上ル

同志社大学社会学部 黒木保博研究室気付

第28回日本保健福祉学会大会事務局

電話 075-251-3464

[ykuroki1875@gmail.com](mailto:ykuroki1875@gmail.com)